



サービス連合
サービス・リズム産業労働組合連合会

サービス連合新聞

〒160-0002
東京都新宿区四谷坂町9-6
坂町Mビル2F
03-5919-3261
発行人 石川 聡一郎

地連定期大会を開催

北海道地連

北海道地連は、8月28日(水)に「かでの2・7」にて第19回定期大会を開催しました。

大会議長にツーリストサービス北海道労働組合の菅沼祥平代議員が選出され、議事を進行しました。中谷議長の後援ののち、後藤会長より挨拶があり、先だって開催された定期大会で決定の2019〜2020年度の運動方針等について触れました。また、今年4月に結成されたツーリストサービス北海道添乗員労働組合戸田代議員よりサービス連合新規加盟の挨拶をいただき、温かい拍手で新しい仲間を歓迎いたしました。



高橋事務局長



北海道地連執行部

2019/08/28

議事においては2019年度からの新たな運動方針案をはじめ、議案はすべて満場一致で採択され、無事定期大会を終了いたしました。新しく地連執行部に選出されたメンバーより力強い抱負と挨拶がありま

した。

また、今期で執行部を退任された方々からもご挨拶をいただき、これまでの地連活動へ尽力いただいた感謝の拍手が贈られました。今期の運動方針は前期から引き続きの本部方針である「4つの運動の柱」を基に北海道地連として前期での活動における成果・反省点を総括し策定いたしました。組織拡大や賃金目標、総実労働時間の短縮等、あるべき姿の実現にむけ各加盟組合に寄り添った活動を進めてまいりますので、皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

東日本地連

東日本地連は、8月26日(月)にホテル椿山荘東京にて第15回定期大会を開催しました。大会の議長団には川端代議員(阪急阪神ホテルズ労組)、松井代議員(日旅産業労組)の両名を選出し議事を進行しました。



吉田事務局長

岡野議長より取り巻く情勢や2年間の振り返りと、将来にわたる展望についての挨拶があり、その後来賓として連合東京の岡田会長、関東交運労協の滝沢議長より連帯の激励のご挨拶をいただくとともに、後藤会長からもサービス連合を代表してご挨拶がありました。

今大会では「2017〜2018年度活動総括」、「2019〜2020年度活動方針」を中心に審議され、「2018年度決算・会計監査報告」、「2019年度予算」、「東日本地連規約改訂」をあわせ採択されました。また、今回は改選期のため「2019〜2020年度東日本地連役員選挙」が行われ、再任となった岡野議長をはじめ24名の役員が選出されました。

今大会にて確認された活動方針を著実に遂行すべく、より活動を進化させ、加盟組合に親しみと意義のある地連活動を目指してまいります。



東日本地連執行部

中部地連

中部地連は、8月29日(木)名古屋観光ホテルにおいて第19回定期大会を開催しました。定期大会には役員、代議員、傍聴者など58名が出席し、「2017〜2018年度運動のまとめ」、「2018年度決算報告・会計監査報告」、「2019〜2020年度運動方針」、「2019年度予算」、「規約改正」の各議案を執行部が提案し、すべて原案通りで採択されました。

杉浦副議長の挨拶で開会した定期大会は、村本代議員(名古屋観光ホテル労組)、三浦代議員(トヨタツーリスト労組)の2名の大会議長を選出し議事に入りました。

主催者を代表しての中山議長による挨拶の後、本部後藤会長からは7月に開催された本部定期大会の議題と併せて「4つの運動の柱」について、本部、地連、加盟組合が一体となつて取り組むことを挨拶で触れました。



久野事務局長



中部地連執行部

来賓としてお招きした佐々木龍也・連合東海ブロック代表幹事(連合愛知会長)並びに衆議院議員赤松広隆様、参議院議員大塚耕平様からも激励の挨拶をいただきました。

また、本大会において2019〜2020年度役員選挙を行い、22名の新役員を選出し、併せて本大会をもって6名が地連役員を退任され、役員退任慰労表彰が行われました。

西日本地連

西日本地連は、8月27日(火)に京都ホテルオークラにて第15回定期大会を役員・代議員・傍聴者など計120名の出席をもって開催しました。大会議長団に阪口代議員(京都ホテル労働組合)と平松代議員(東武トップツアーズ労働組合)を選出し、眞田議長の挨拶のあと、来賓として連合京都より廣岡会長の挨拶をはじめ、本部より石川事務局長から本部定期大会で確認された運動方針を中心とした話がありました。

議事に関しては、2017年〜2018年度運動のまとめ、2018年度活動・決算報告及び2019〜2020年度運動方針、2019年度予算案を審議し承認されました。

今期も引き続き考え方を変えず、4つの運動の柱をもとに、加盟組合との接点を増やし連帯を深め、組織基盤の強化に取り組みます。また、地方連合と連携し産業政策提言にむけ活動を深めていきます。

今期新役員体制は、新任14名、再任11名の体制となり、新たな風を多く取り入れながら様々な観点と意見を収斂し、活動を前進させていきたいと思っております。



山根事務局長



西日本地連執行部

九州地連

九州地連は、8月27日(火)にANAクラウンプラザホテル福岡にて第19回定期大会を代議員・傍聴・執行部あわせて51名の出席をもって、議長団に熊迫代議員(日本旅行労働組合)前田代議員(ニースカイホテル労働組合)を選出して開催し、有馬議長、九州交運労協の越智事務局長、本部後藤会長からの挨拶後、議事に入りました。

森下事務局長より「2017年〜2018年度の運動のまとめ」「2018年度決算および会計監査報告」「2019年〜2020年度の運動方針」「2019年度一般会計予算」等が提案され、すべての議案が提案どおり満場一致で採択されました。



森下事務局長

また、本大会において2019年度役員選挙を行い、新しい執行部体制が承認されました。
今年度は会計監査も含め、9名の新役員が選出されています。併せて本大会をもって、有馬前議長、後

藤・高石前副議長、野田・水口前執行委員、久保・深江前会計監査が退任され、役員退任慰労表彰を行いました。
長年にわたるご活躍に心から敬意を表するとともに感謝申し上げます。大幅な役員入れ替えで厳しい年度になると思いますが、藪田新議長を中心に本大会で採択された方針を基に、加盟組合の皆様と共に活動の前進を図ってまいります。



九州地連執行部

沖縄地連

沖縄地連は、9月11日(水)ANA インターコンチネンタル万座ビーチリゾートにて第19回定期大会が開催されました。

冒頭、山中議長から代議員と執行部へ日頃の組合活動をねぎらった後、沖縄県の宿泊業の情勢に触れ、新規ホテルが参入していく中、サービス連合が掲げる「4つの運動の柱」が大切だという力強い挨拶がございました。



平良事務局長

後藤会長からは、日韓問題に起因する観光業の現状に触れながら「サービス連合はまだまだ伸びしろのある産業、皆が自分のためだと思っ組活動に取り組んで欲しい」と挨拶があり、その後議事進行に入りました。

大会は、組合員507名を代表する代議員が集まり活発な意見交換を経て、2018年の活動・決算報告第1号議案〜第3号議案まですべて採決されました。
選挙では新たに5名の役員が承認され、今回の大会をもって眞野事務局長が退任となり、新たに琉球ホテ

ルマネジメント労働組合の平良事務局長が就任しました。また、加盟組合であるTHGホテルズ労働組合沖縄支部は新たに沖縄ハーバービューホテル労働組合として新たに活動をスタートしています。

組合員数は他の地連より少ないですがチームワークは1番の地連を目指し邁進してまいります。



沖縄地連執行部

総実労働時間短縮の推進へむけた取り組み



全国旅行業協会 (A N T A) を訪問



全日本シティホテル連盟を訪問

魅力ある産業へと進展させるためには人材への投資が必要であり、産業基盤を強固にし、労働時間短縮や適正な労働時間の管理など、ワーク・ライフバランスがとれた働き方の実現にむけて、産業全体で取り組むことが必要であると認識を共有したうえで、各業界団体と意見交換を行いました。



日本旅館協会を訪問



日本旅行業協会 (J A T A) を訪問

宿泊業旅行業国際航空貨物業の業界団体を訪問

9月から10月にかけて各業界団体を訪問し、「総実労働時間短縮の推進」について業界全体の波及効果を高めるために産業全体で取り組むことへの理解を求めました。

安全と安心は職場点検から

メニュー表示
適正強化月間

11月は

- 『ホテルの日』のある11月を「メニュー表示適正強化月間」としています。
- 安全で安心でより良い商品を提供するうえで根幹となる従業員の社会的規範や企業倫理に対する意識を十分に徹底しましょう。
- メニューの適正表示に向けたチェックを労務、若しくは労使共同で行いましょう。

サービス連合
サービス・ツーリズム産業労働組合連合会

2019秋闘始まる

10月2日(水)、2019秋闘第1回闘争委員会を開催しました。闘争委員会では2019秋闘方針に基づき、最近の特徴的な動きと当面の闘い方を確認し、秋闘がスタートしました。

2019秋闘では2019春季生活闘争の方針を引き継ぎ、魅力ある産業の実現にむけ、労働条件の改善に全力を傾注することとしており、企業業績や財務状況を事前に把握し、具体的な方針を早期に確立して準備を整え万全の体制で臨みます。サービス連合は魅力ある産業の実現にむけ、組合員をはじめとする全雇用労働者の一人ひとりが働きがいと生きがいを持ち、安心して働き続けることができる環境整備に取り組みます。

2019秋闘第1回闘争委員会

2019年6月、全労済から「こくみん共済 coop」へ

たすけあいの輪をむすぶ「こくみん共済 coop」スタート!

こくみん共済 coopがめざすのは、みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会の実現。私たちは、協力団体の皆さまと培ってきた労働者自主福祉による事業と運動をさらに強化・発展させ、組合員の生活を支えていきます。そして、その取り組みを広く発信していくことにより、協力団体・組合員はもとより生活者全体に広く展開します。

こくみん共済coop
はじめておなじみ!

こくみん共済
サービス・ツーリズム産業労働組合連合会

住まい共済	医療共済	こくみん共済	総合医療共済	せいのり共済
マイカー共済	自動車共済	健康生命共済	交通災害共済	贈り物・旅行共済

けこう使える。

ろうきんは **ろうきん**

ライフステージに合わせて、今も未来も応援してくれる。

だから、私のメインBANK。